

目標達成計画

【 目標達成計画 】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	○災害対策 ・定期的に避難訓練を実施しているが、何時起こるかわからない自然災害(地震、津波、台風、停電、夜間など)を想定した対策、備蓄品の保管方法。入居者様が安全に避難できる方法や経路を確保する。	・自然災害の様々なシチュエーションにおいて災害への対応できる施設運営、対策を構築する。 ・災害時の対応として入居者様、職員がより安全に有事に備える災害対策の構築する。	・避難経路を含めて、備蓄セットの内容、置き場所や家具の固定などの再確認と検証を行い、年2回の消防訓練などの機会での現状対応の意見を伺いより良い災害対策を構築していく。	12ヶ月
2	6	○身体拘束をしないケアの実践 ・身体拘束適正化委員会の勉強会等の資料や議事録が合同で保管されている為、内容がわかりづらい。	・身体拘束適正化の為の指針や委員会の開催方法や議事録の保管方法、周知方法を改めて検討し、職員がそれらに沿って動けるように内容の整理に努める。	・適正化の為の指針や適正化検討委員会、勉強会も行っており、勉強会も各職員が主体となって考えられるように工夫しているが、開催方法や書類の保管方法に課題がある為、それぞれを決められた時間内で連動して開催をする為、それぞれの議事録を作成できるように進行方法の改善に努める。	2ヶ月
3					
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。